

株式会社 イガデン

畜産排水処理装置 酪農排水処理装置

環境汚染が深刻化する中、地球環境保全を重視し自然環境との共生、循環型社会を目指した水質浄化技術が望まれており、薬品を一切使用しない電気物理化学的反応を用いた環境汚濁物質除去装置をご提案します。

当装置は富栄養化した湖沼浄化技術開発“霞ヶ浦水質浄化プロジェクト”（文部科学省），“酪農パーラー排水のような高難易度排水の浄化システムの開発”（経済産業省），“ダム湖の浄化事業”（国土交通省）に採用され、効率の良い水質浄化性能が評価されています。

家畜排せつ物法

家畜排せつ物法とは、平成 16 年 11 月より施行された家畜糞尿の適正な取り扱いを規定する法律です。酪農家・畜産業を取り巻く環境問題の法強化がなされつつあり、急務な環境対策が望まれています。排水を浄化処理し、悪臭の発生を抑え、脱色効果を発揮する排水処理装置の設置をご提案いたします。

酪農家・畜産業の抱える環境問題

1. 糞尿処理 : 悪臭・害虫・大腸菌の発生、大雨時にラグーンより河川流出。
 2. パーラー排水処理 : 牛乳搬送用パイプライン・ミルクカー・バルクタンク洗浄水・搾乳プラットフォーム洗浄水、廃棄牛乳、これらは薬剤と糞尿が含まれます。
 3. バイオガスプラント : メタンガス発酵処理後の消化液処理。濃厚なアンモニア・窒素・悪臭。
- 上記問題点は、河川・湖沼の富栄養化や土壌・地下水汚染の原因になります。
これを未然に防ぐ為にも排水処理装置を設置することをお勧めいたします。

酪農・畜産排水処理装置 浄化効果

- ・排水を浄化処理し悪臭の発生を抑え脱色効果を発揮します。
- ・排水中の SS・燐を分離処理し BOD・COD・窒素・アンモニアを分解処理します。

消耗品・保守点検

保守点検：自動運転ですが定期的点検が必要になります。

消耗品：半年～1年に一度、消耗電極板の交換が必要です。

処理量及び設備価格

設置価格：現場ごとの水質条件に合わせて設計、お見積もり提示いたします。

(お見積もりには、排水水質浄化テストを行い水質データによる浄化効果の確認作業が必要になります。)

処理量：数 t/D～50t/D

排水処理 比較データ

種別	検体	項目	処理前	処理後	除去率 %	
酪農・畜産 排水処理	豚	全窒素	1,700	130	92.4	
		全リン	87	2.1	97.6	
	牛	COD	22,800	154	99.3	
	パーラー排水	COD	670	22	96.7	
		BOD	500	11	97.8	
		SS	410	6.7	98.3	
		T-N	44	1.6	96.3	
		T-P	29	4.3	85.1	
	メタン発酵消化液	COD	4100	480	88.2	
		BOD	3400	250	92.6	
		SS	57400	30	99.9	
		T-N	3000	120	96	
		NH4-N	2500	0.04 未満	100	
	細菌類	産業技術総合研究所 共同実証研究結果	レジオネラ菌	460,000	0	100.0
			黄色ブドウ球菌	47,000	0	100.0
サルモネラ菌			460,000	0	100.0	
E.c O157			98,000	0	100.0	

単位 mg/L (細菌は個/mg)

水質により水処理データが異なりますので、除去率を約束するものではありません。

■ 製造販売元

株式会社 イガデン

〒300-2721 茨城県常総市篠山 78-4

TEL:0297-42-6372 FAX:0297-42-8335

URL: <http://www.igaden.com>

E-mail: idj@igaden.com

■ 販売代理店

Patent No. US6,706,168 B2 特許第 3635349 号

MICRO WATER SYSTEM® は、株式会社イガデンの登録商標です。